

拝啓

仲夏の候、斎藤先生におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、先日の特別セミナーでは、業務ご多用のなか講師としてお力添えをいただき誠にありがとうございました。

介護保険制度に関するセミナーは今回が初めての取り組みでしたが、地域医療の第一線でご活躍されている斎藤先生より実例を交えながらわかりやすくお話をいただき、これから社会をよりよく地域で暮らしていくためには必要なことを学ぶ良い機会となりました。

当日は障害のある方をはじめ多くの方々にご来場をいただきましたが、熱心に先生のお話を聴き、積極的に質問をする様子が大変印象的でした。終了後は参加の皆様から「遠くから聴きに来てよかったです」「また開催してほしい」等多数ご感想をいただき、好評のうちに終えることができましたことを、重ねて厚く御礼申し上げます。

超高齢時代の今、障害福祉と高齢福祉はシームレスな連携が求められており、特に介護保険分野についてはこれからも積極的に学びながら、障害福祉の向上に努めて参る所存でございますので、今後とも変わらぬご理解とご協力を何卒宜しくお願ひ申し上げます。

末筆ながら、職員一同、斎藤先生の益々のご健勝をお祈り申し上げ、お礼いたします。

敬具

平成二十七年七月二日

新潟県障害者交流センター

所長 竹森 登志男

斎藤 忠雄 様